

## ラムの大通り (1971)

BOULEVARD DU RHUM

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマンس

製作国 フランス

色彩 Color

時間 125分

初公開日 1972/05/20

公開情報 ヘラルド

## 【解説】

時は1920年代、禁酒法真っ盛りの時代。ラム酒密輸のメッカであるカリブ海は通称“ラムの大通り”と呼ばれている。密輸船船長コルニーはぶらりと入った映画館で、上映中の映画の主演女優リンダ・ラルーに一目惚れ。クライマックスでフィルムが燃えたために、同じ映画を追いかけてカリブの島を駆けめぐる。やがて偶然にも本物のリンダと出会った船長は夢のようなひとときを過ごすのだが……。R・アンリコが“映画愛”を高らかに歌い上げた傑作コメディ。映画ファンなら誰しも身に覚えのあるスターへの想いを、憧憬と切なさを交えて描き、そのくすぐったくなるような感情に胸が熱くなること必至だ。無骨なれどカッコいいヴァンチュラ、可愛いらしいバルドー、言うこと無し。

## 【クレジット】

監督	ロベール・アンリコ	Robert Enrico	
製作	アラン・ポワレ	Alain Poire	
原作	ジャック・ペシュラル	Jacques Pecheral	
脚本	ロベール・アンリコ	Robert Enrico	
	トニー・レコーダー	Tony Recoder	
脚色	ジャック・ペシュラル	Jacques Pecheral	
台詞	ピエール・ペルグリ	Pierre Pelegri	
撮影	ジャン・ボフェティ	Jean Boffety	
音楽	フランソワ・ド・ルーベ	Francois de Roubaix	
出演	リノ・ヴァンチュラ	Lino Ventura	コルニー
	ブリジット・バルドー	Brigitte Bardot	リンダ・ラルー
	ビル・トラヴァース	Bill Travers	サンダース
	クライヴ・レヴィル	Clive Revill	ハモンド卿
	ジェス・ハーン	Jess Hahn	
	アントニオ・カザス	Antonio Casas	
	ギイ・マルシャン	Guy Marchand	
	ロジェ・ジャック	Roger Jacquet	
	アンドレア・ヴォチナス	Andréas Voutsinas	
	ラ・ポラーカ	La Polaca	
	ハント・パワーズ	Hunt Powers	